

## 令和5年9月 香美町教育委員会（定例会）会議録

### 【開会・閉会の年月日】

令和5年9月25日（月）午後1時25分～午後2時35分

### 【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

### 【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	安田 優二
	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里

### 事務局

教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	田中 利彦
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
こども教育課副課長	今西 勝彦
教育総務課主幹	宮脇 秋子

### 【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

### 【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

#### 1 開会

（教育長）開会宣言

#### 2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に安田委員を諮り、全員承認

#### 3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

#### 4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

## 5 教育長報告

8月25日から9月24日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

## 6 議事

### (1) 議案第34号 専決処分をしたものにつき承認を求めることについて（香美町学校薬剤師の委嘱について）

（こども教育課長）

専決処分をした学校薬剤師の委嘱について説明

→退職による但馬薬剤師会の退会及び所属薬局内での異動により、9月1日付けで学校（園）薬剤師の変更を行った。変更となった学校（園）は、奥佐津・佐津・柴山・余部小学校、香住第一中学校、柴山・余部幼稚園。

<議案第34号 質疑なし>

（教育長）

議案第34号を会議に諮り、全員異議なく承認

### (2) 議案第35号 香美町立学校等閉校及び閉園記念事業費補助金交付要綱を定めることについて

（教育総務課長）

要綱制定の趣旨及び内容について説明

→今後閉校となる香住区内の学校園において、閉校に向けた記念事業を実施する団体に対し、その費用の一部を町から補助する。

→対象事業は、閉校記念として行う式典、講演会、記念誌・記念映像・記念品の制作・配布等の事業とする。

→補助金額は、基礎額10万円に児童・園児数及び校区内の世帯数の合計に500円を乗じた額を加算した額とする。

→施行日は公布日とし、令和8年3月31日をもって失効する。

<議案第35号 質疑なし>

（教育長）

議案第35号を会議に諮り、全員異議なく可決

## 7 事務局報告

### (1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○9月議会報告について

・専決予算：台風第7号被害の災害復旧費（承認）

・一般会計補正予算（可決）

（香住区小学校等の再編準備費として机や椅子の備品購入費、閉校記念事業の補助金、制服等購入の補助金）

・一般質問の概要

「熱中症対策として体育館にエアコン設置、子どもたち全員に熱中症警報リストバンド

の装着、冷水機の整備を」(南垣誠議員)

→暑さ指数が31度以上の時は、体育館での部活や体育は中止しており、集会はオンラインにすれば熱中症を回避することができるので、教育活動より災害時の避難所を想定し、各区に最低1か所、エアコンを整備した体育館を配置することが現実的な対応ではないかと考えている。(町長)

→各学校での熱中症回避の取組により、熱中症警報リストバンドを全児童生徒につけさせることは、今のところ必要ないのではないかと考えている。また、冷水機は中学校には全て設置されており、小学校では必要性は低いと考えている。(教育長)

「修学旅行費の補助について、全額補助あるいは一定額以上について補助、またはコロナ前の費用と比較し増額分の補助を」(南垣誠議員)

→全額町費で負担するという考えはない。一定額を超える部分に対する補助については、交通手段や宿泊先・見学先などを全ての学校が同じように条件をそろえなければ不公平が生じるので難しいのではないかと考えている。コロナ前と比較しての補助は、今年度の実績ではコロナ前と比べて大きな負担増にはなっていないので、今のところ必要はないと考えている。(町長)

「学校統合で朝が早くなって朝食を食べる余裕が無くなるので、学校で朝食を出してはどうか」(南垣誠議員)

→統合後も家を出る時間は今とほとんど変わらず、現在、徒歩で30分以上かけて通っている場合は、バス通学になることで逆にゆっくりできるようになるということもある。学校で朝食を食べるということであれば、今より早く学校に行かなければならない。今年の全国学力学習状況調査のアンケートの結果では、朝食を全く食べていない児童は、本町で0.8%という状況であるので、学校で朝食を出すことまでは必要ないと考えており、今後も早寝早起き朝ご飯の取組を推進していきたい。

「シビックプライドの醸成について」(吉川康治議員)

→長年取り組んできたふるさと教育の成果が伺える。学校再編後も、ふるさと教育の充実により香美町のために役立ちたいと思う子どもを多く育てていきたい。

「学校再編についての協議の状況はどうなっているのか。閉校に向けた取組が必要ではないか」(谷口眞治議員)

→これまで5回の再編検討委員会で、統合の方式、校舎、校名、校歌、校章、通学方法、放課後児童クラブの配置について協議してきた。その内容を10月に保護者や地域住民の方に説明する予定にしている。閉校に向けた取組は、各学校がPTAや区長会、公民館などと連携して、様々な行事を行う準備をしており、教育委員会では補助金を出ささせていただき用意をしている。

「1人1台端末の使用状況は」(田野公大議員)

→全国学力学習状況調査の結果では全国平均より低かったが、徐々に増えてきているので、今後も教職員のスキルアップを図って使用率を向上させていきたい。

## 【質疑・意見等】

(多田委員)

体育館への冷房設置について、町長は避難所としては必要だろうということですが、設置をする方向であるということでしょうか。体育館での夏場の中学校の部活は、確かに一定の基準があって、暑さ指数などを調べたうえで判断していただいたり、適切な調査をしていたようではございますけれども、やはり子どもたちの体には堪えているという保護者の声を聞きます。暑さが尋常じゃないです。いろんな政策で優先順位がもちろんあるのでしょうか

ど、もし何か事故があったときにはっていうことを思ったりするので、前向きにお考えいただきたいと思います。

(教育長)

子どもたちの部活もちろんありますけれど、一番は災害時の避難所だろうと。今、県立校が、浜坂、香住あたりはその方向に進んでいますので、香美町としてはそれぞれの区に最低1か所エアコンをつけることを優先していくということです。部活動では、なかなか暑さ指数31度を超える日というのは数えるほどしかないのと、あとは日陰に連れて行ったり、水分を定期的に取りしていくというところで対応ができていますので、優先順位でいうと、そういう順番になりますねっていう話をしたので、今すぐ全部に1億かけて体育館に順番にしていく作業ではないなというところが今の様子です。近い将来はどうなっていくか分からないですけど、この先ずっと体育館にはつけませんよっていう話ではないです。

(田路委員)

修学旅行の経費について、準要保護や要保護の家庭は、もちろん補助が出ているわけですけど、私が学校に勤めていたころは、修学旅行のお金は定期的に積み立てていって、その積み立てたお金で修学旅行に行くということになっていたように思います。今は、保護者の皆さん一括で修学旅行費を支払いされているのかなと思ってみたり、昔みたいに貯金できないのでは保護者には結構な負担になっているのかどうかということがよく分からないですけど、実際のところどうなのでしょう。

(教育総務課長)

学校を通じて保護者の方から負担になっているという声は聞いていないですけども、コロナ禍で負担が増えた分は実際に補助してきました。積み立て方式のところは若干残っていますけれども、ほとんどが一括でお金を払われているので、学校としても1年以上前から修学旅行の段取りを始めて、保護者にも説明をしながら進めてきている中で、特に教育委員会の方に、修学旅行費が大変だということは聞いていません。

## (2) こども教育課

特になし

## (3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

### ○コミュニティ・スクールについて

香住第一中学校、村岡中学校、小代小・中学校における学校運営協議会の開催状況、第1回協議会での内容、主な意見、今後の予定について報告。

### 【質疑・意見等】

(田路委員)

学校独自で委員の人数や決め方をしているのか。

(教育長)

上限15名ですが、学校評議員からの移行プラス2名程度というのが現実かと思っています。ただ、地域をよく知っている方に就任していただく点は各学校共通だと思っています。

(安田委員)

今、どちらかというと、地域と保護者にかなり距離があるというか、隣近所の交流も少ないといった状況があって、学校行事にも保護者があまり出てこないとか、子ども会にしても、

昔みたいに親が密にかかわるような行事が少なくなっていると思われるし、子どもたちも外に出て友達と遊ぶのではなくて、ゲームとかそういうものを通して遊ぶという環境にあるので、このコミュニティスクールで、保護者も含めた交流ができるような環境ができればいいのかなという感じは受けました。そういうチャンス、機会になればいいのかと思います。

(上田委員)

地域で子どもを育てるということはいいことだと思いますけれど、教育現場の先生方はたくさん課題を持っておられて、協力して下さるという思いはもちろんあるかもしれないですけれども、立ち入られるというような思いを持たれたりすることがあるのかとも思うもので、現場の先生たちはどういうふうにお考えなのかお聞きします。

(生涯学習課長)

今年度、CSマイスターを講師として講習会を開催し、教職員全員に参加していただいております。その中で、学校と地域と家庭とが一体になって、子育てをしていきたいと思いますという話が出ていますので、教職員の皆さんも認識はされていると思います。現場の先生が関心を持っていただいて、進めていかないといけないという思いを持っていただくのが重要だと思っていますので、コミュニティスクールがスタートしたら終わりということではなくて、何回か開催させていただいて、交流を図っていきたいというように考えております。

(多田委員)

地域への情報発信というのは、教育委員会からしていくことが必要なのではないかと思うことが一つ。4校がお互いに集まって情報を共有しあうようなことがあったら、参考にして取り入れるということもできて、取っ掛かりとしてはしやすいのではないかと思います。

(生涯学習課長)

各校で情報交換ができればと考えているところですので、このことは各校にも繋いでおきたいと思います。

#### ○第17回香美町ふるさと教育交流会について

・昨年度までは、ふるさと教育の取組を模造紙で展示していたが、今年度からはA4版の冊子にして配布する。

日時：令和5年11月12日(日) 第1部 11時～13時

第2部 13時～15時

場所：村岡小学校

#### 【質疑・意見等】

(安田委員)

給食センターでの徹底された作業の中での給食の管理、給食をつくる作業や調理場に入るときチェックなど、こういった取組をしているんだということを、午前中の展示や試食会だけで終わらずに、例えば、午後の開会前の待っている間に、モニターで動画を流すといった、そういうものでアピールできたら、もっと関心を持ってもらえると思います。飲食店よりもきっちりした作業をしておられることが伝わっていないのが、すごくもったいないし、栄養教諭が子どもたちの成長に向けた献立を作っているということも、しっかりと伝えられたらいいと思うので、何かの形で伝えられないでしょうか。

(生涯学習課長)

A4冊子の中に紹介するような内容を入れるよう、検討させていただきたいと思います。

(教育総務課長)

昨年の試食会の時に、当日のメニューに関する食材や給食センターが調理している様子の動画は少し流しました。間に合うかどうか分かりませんが、考えるようにします。

○スポーツ事業について

- ・第36回但馬村岡ミニミニ駅伝大会、第12回香美町小学生駅伝記録会

日時：令和5年10月1日(日) 開会式 8時45分～

競技開始 9時30分～

場所：うづかの森(旧兎塚中学校)周辺・兎塚学びの里周辺コース

参加チーム数：51チーム

- ・香美町剣道大会

日時：令和5年11月5日(日) 午前9時～

場所：香住B&G海洋センター

8 その他

○10月の定例会について

日時：10月25日(水) 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○11月の定例会について

日時：11月27日(月) 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

9 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和5年9月25日

教育長

前田 毅

香美町教育委員会

署名委員

安田 優二

会議録作成者：教育総務課 主幹 宮脇 秋子